

# キャッチバレーボール、ボンバーゲームで締めくくり

令和2年度

日田市立高瀬小学校 岩崎 敬

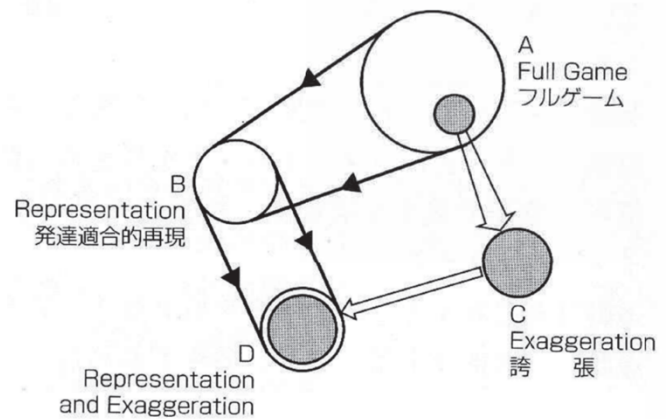
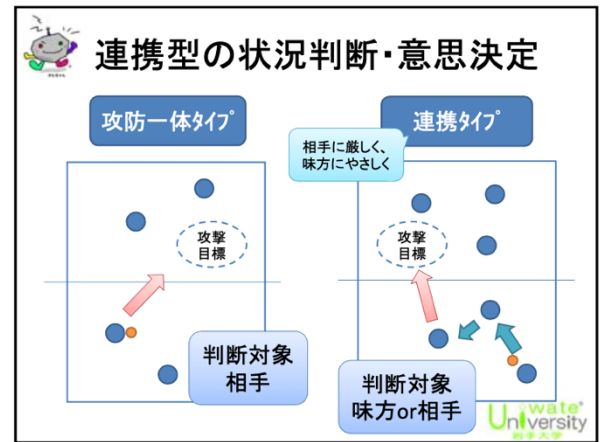
## <キャッチバレーボール：3～6年生>

今年度のラストはキャッチバレーボール（ネット型）で締めくくりにしました。一番の理由は卒業していく6年生のことを考えたからです。中学校ではバレーボールの競技素材をそのまま教材として使われることも少なくありません。卒業していく6年生は、ダンボールテニスという攻防一体型のネット型ゲームを履修しました。しかし、判断対象が増える攻防連携型のネット型ゲームはまだ履修していませんでした。

（右図：2014 日田ワークショップ 清水 将）

また一般のバレーボールにはおおまかに分類するとサーブ、レシーブ、トス、スパイク、ブロックの五つの技能が身に付いていなければ、なかなかゲームはまなりません。授業者側が何も工夫しなければ、体育の授業を6～8時間掛けてもバレーボールの特性に触れることなく、「バレーボールって面白くなかったね」「サーブだけで勝敗が決まってしまったね」で終わってしまいます。

そこで今回は、バレーボールの醍醐味であるネット際の攻防を誇張し、レシーブをキャッチ&パス、トスをキャッチ&手投げに変えてゲームを行いました。私自身中学校勤務時代に約20年間バレー部の顧問を勤めてきました。レシーブとトスは一番大事と言えるぐらい重要な技術ということは承知しているつもりです。短時間の体育授業の中で、あれもこれも求めてしまえば授業の中心になる子どもたちは何一つ楽しめないのではないかと判断したため、レシーブとトスを既存の獲得している技術に置き換えました。



（上図：1986 ソープらによるゲーム修正の論理）

レシーブ → キャッチ&パス  
トス → キャッチ&手投げ  
スパイクを誇張



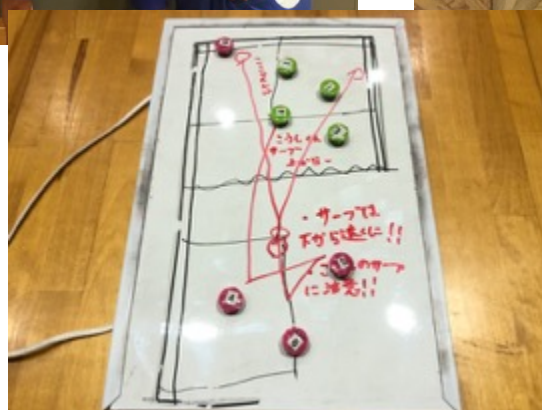
ボールは落下スピードと掴みやすさを考慮したレジボール



電動ドリルで 170cm, 180cm, 190cm の穴を開ける



ホームセンターに行き、バドミントンの支柱に取り付ける補助支柱を作りました。バドミントンネットはネットで安いものを買ひ、梱包用ロープを加えて調整し、授業用のネットにしました。



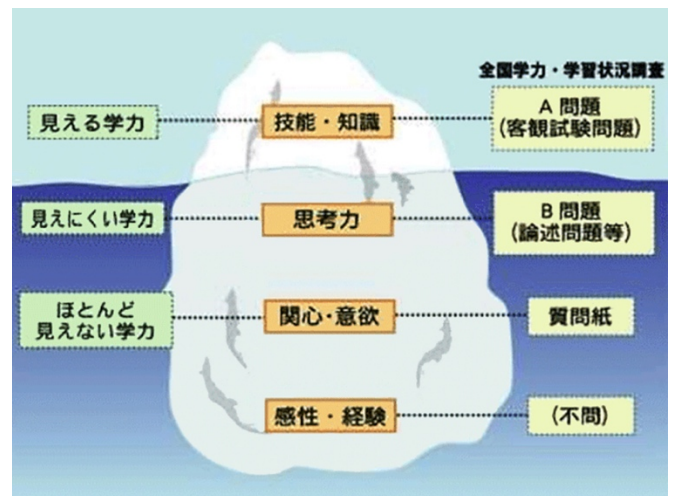
試合間の時間を使い、自分たちでホワイトボードを引っ張り出したり、言葉で共通理解しあったり、壁をネットに見立てて作戦の確認したりする6年生。こちらの想像以上に思考力や表現力を付けています。



単元を終えての感想ですが、既存のレシーブやトスに拘らなくて正解だったのかなと思えるぐらい、各コートは盛り上がってくれました。特に学年が上がるにつれて大盛況でした。

しかし反省するところもあります。真っ先に思い出したのは右の図の梶田叡一の「学力の氷山モデル」です。岩崎は「みんな **で** 楽しむ授業」を目指していますが、今回は知識の伝え方が弱かったのか、技能の高い子ばかりでプレーするチームが出てきてしまいました。教え込みすぎは好きではありませんが、子どもの思考力を高めるために「全員バレー」の具体例を知識としてしっかり伝えられていたら、自由な発想の中にももっと笑顔溢れる授業になっていたのではないかと反省しています。

卒業していく6年生には、このあたりの課題を中学校の先生に引き継ぎ、さらに運動やスポーツに親しめる人間に成長して行ってほしいと願います。



<ボンバーゲーム：1，2年生>



ボンバーの中に入れる緩衝材はフリマサイトで安く購入  
40×30cmのビニール袋の中に入れ、輪ゴムで止める

※詳しくは「ボンバーゲーム」で検索してください

熊本の西村正之先生が紹介しています



喜んで投げる子どもたち 自然とムチ動作も身に付いています  
(体育館壁面にヨートをねじ込み、スズランテープを3本張っています)



2対2のボンバーゲームの様子（2年生）



バレーのアタックの動作に似ていませんか？

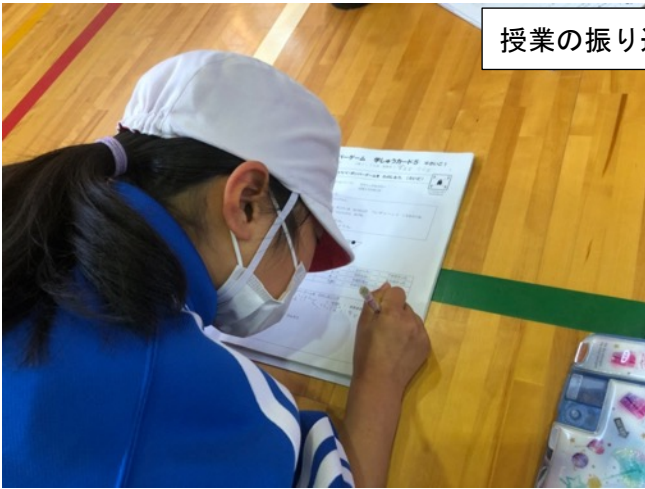


レシーブの動作に似ていませんか？

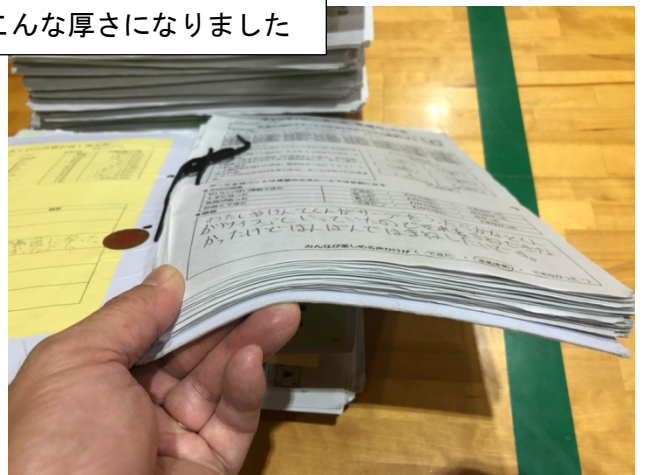
2対2のゲームでは得点者がコートから出るルール（仲間によくアドバイスしていました）



授業の振り返りをする1年生



一年間で使ったプリントをまとめるとこんな厚さになりました



岩崎先生、体育の授業を好きになれたのは先生のおかげです。  
今まで、体育の授業をしてくれて、ありがとうございました。

最後に一年間の振り返りを書いてくれたある6年生の二文。とても勇気と元気が湧いてきます。岩崎の周りに多くのフォローしてくれた方がいたからこそいただけた感想だと思っています。

これからも周囲の方々に感謝しつつ、一人でも体育好きの子が増えるよう頑張っていきたいです。